日支交渉の折も折

灰興運動開始

九時から本版第一改革総立業 | 内房、縁ば存て代理西崎即駐蘇氏)

風邪を引き易い

初。

秋^(*)

世繪 一作 13

/[候]因π護

こちやねえか。だ。 酌なんざい えせんか。 二 り目の方が先だ

うだか。・・・ **元へ行つちまる** 別能おえなアポ いっこのまま鍵

聲が 寝れる!

咳 がてる!

咽喉が痛い!

......こんな場合...

角八に掘はせ っきつたんおや

に加展の声

カーバーは、除々に溶液となつて咽 、中の粘膜を被覆し 、外部の刺散より保 、中で含めたボン

別ると共にから とさへ想はれて 、あたふたと表

日の月が武ツ回

音 睺 咽

鷹援に、アナウン

晋弊を使ふ前後…

ボンクーパーは一

シーズン……… 秋の音樂…運動の

が入ってるんで

音郎を明朗に…… 層の効果を擧げ…

咽喉を樂にします

定個

三十幾・六十錢

こられながら、 ねた。適の人つ ておんなじこう やせんよい

が悪いから、お

٩

東京日本衛皇町 東京日本衛皇町

部店

いってるからの だれがこ つくもつかねる 大のかのかとり回 ツて方法がサイ たたち こつうが 手に頼みやす

(郵券代用も可) 本舗へ

ZZZ

百貨店にあり到る所の楽店

1世久能木のアレル・顔の「面顔

と、角八は天水桶 郷町の歩みが格子

守つてゐた。

ホス

麻行型 十 間 絵 に於て嚴軟肥級に能行される

が、富日は王族、公族、朝鮮が、富田は王族、公族、朝鮮

十七日勅使参向、嚴かに行はる

ら幣吊を牽戴して隠敗と共に

城府民の各額代も参列の智で遺族。文官、武官、各道々民、京

年の系統を誇り、その名祭を得へ一時代の選上として本邦陶窯中二千一日まで二

備前焼の即賣展開かる

犯人が八日夜東大門署費に強加さ

重調をくどり膨々としてゐた量鑑 **独行後二ヶ年半の間項に當局の拠**

逃亡の强盗 發見さる

緊張、器段を登配してゐたが

品不足であった

万は雨潤さのため木炭原でが十分 の総越しが少かつたのと、本立地 本年は全く賦下りを見なかつた程

元町

是非とも四十六尺に の堤防は たが豆城を初め斉王雲都市に在

護職した。過霧の爲見透しの一

わー』と楽観の繋をあげ

□明文化展――京電主催三越で

一般重な院犯綱を設つた…と西小一とたって皆内一齊に張込、記行 町の强縮事役だ、既然檢集陣は

八日夜十時半年日宅で引加へたみ室知らぬ職をしてゐる連邦明、 中の語で各地を轉々として流れ込田器から羅鑑症人として指名手配

もその盟で着青へ我家へ急いでみ

盗んで變裝

圖々しい男

丁明三時頃間は書き近れ一番

金剛山採勝團締

城

H

團襲來

小勢の警官隊よく奮戦し四人を殪して撃退

巡査二人名譽の戰死脈

ら敷粉局では関境の躍り神となつた第い船敷料に見舞を贈り服々変彰する模様である、なは綿質、網監より飛泡を膨した 朝八時四十分野土智道の登前登前の独立出版所に邀募を利用して鮮瀬合流匪約五十名が

ちに本署も出動 日本町一ノ五四旬で電場が同町五

警官ら勇敢に活動

手営中

心で仁川方面へ釣りに出かけたが 家族が心配して龍山岩へ披着を頼丸日朝になつても聞宅しないので

> 二名を拘束他は帮放した調べの結果犯罪容疑の疑るる希州 假束したもの百八十名、その 張り切り六日子でに不審機能から ハイキングにペルメル

を利用して碧蓮光寺発出版。は急報に接すると共に石井智良以常を 脚ふ たあ やめもわか わが方は危機に離した、雲瀬宮で わが方は危機に強した、豊間とで 浴びて列機、反村巡査は単仏し、 たが期は、辻僧巡査は身に数弾を

利かたかつた同出張所では、目前一直戦中である、賦は出張所附近に 迎言三年組を、関係が既野田料と 四日から十七日まで盛大に執行さ 京城神社御列格を祝臨時大祭は十 して百十圓をそれか~奉納に決定 れるが京城府では開阪時大祭に供 府から供進

金刀比維然

星城江辺神岡では十日午町十一

初時代を齎す

|川恵は】十四回朝鮮国家協議 | 放送物計に続するもの合計五十 下日午前九時半から観測所質

の多きに上り布村大邱測候所長の

「関北の水災について」國高所長一

より秋平祭興金万比市祭ご帰行

當の値上りを豫想さる

西大門署では著様順最人帰盗

屋に品いれる題して特別手配し、指項一節を踏んでゐるので、至百

州敷年間居を構へてみる天脈氏

人は案外早く檢學されん

かつたが同断十時組取品は一つも、記てある、なほ職可品は一つも **心るので案外早く足かつく事**他

三百萬貫あるが、二、三百萬貫は一は自然節題するだらう、しかし盆

當局は暴利を警戒

内地が置その他に解析出されても一局では生物が開始であるだけに、

商人の暴利については十分原原す

注意なさい。時半版京城一てるる版内学院の整備師の中で入れ目的もやん。九月年後も一の環語事情が大連市に顕著となっ

打薦他城先さん(『一方八二人の男 - 掛分線商級とみせかけ近一曽貞、現金甘九園の外半八金懐中「各郷に事配」初入鉄城中である。現念さんの『万〜二人の男」げ前献をかませた上、刺月似了で「西大門部では田田により直に同内・一時眺宮境西小門町九〇線「話とたり、主人夫婦を뾃で縛り上」走した、狐人は南名城中と入談で

があれ、州分程商級とみせかけ記一普直、

え(Pa)は八日朝十時祖山原郷河 てある・地流江道殿道局守衛坂口忠兵伽 てある 的談 に見せ

てゐるが深ぎを知らないため或

鐡道局の守衛

能、金剛慢中時前を

溺死かど心配

経献金、江原道推鴎公工智道學校児童は経献金、江原道推鴎公工智道學校児童は

間間能の都市問題官職に別路を兼

京城の出席者

お都市施設調査のため。短いでは、

食物の視線の途に上る、

全般天氣豫報

また京城に二人組選盗

し込んであたが、突到居直して帰 | 陸

120

醫者がス・メル滋養のお菓子

存知ですか?

以菜株式會

宣北

仁川の潮時(10)

カルケツトの文字があります。

は・り・

地務所要の那務所使用。蒸売.

がによりなので西大門

ぎでは

てをり低気服は黒龍江中部、巌角気服は黄海、朝鮮及本邦に鋳角気服は黄海、朝鮮及本邦に鋳力 日朝の 概況

前八時半から京師運動場で各町對

圖書館繁月

町對抗競技京城靑年團

憩をさらに高めることにたつ。

海軍映画の夕」を配し一般が出

でま日十二りよ日十

御子樣廣帶賣出 係睛衣裳賣出し

京城

競技陳列品の新作品

新界に跨る 動物な柄行

が一番に

(申込學師調量) 京城資金町六丁目(訓練院師)・ソトスル者へ他ノ道徳ヲ幹サヌ本或へ派レー・報代期古



+



中百条百八二症病下性慢性急



進呈

/ぬらなばれけな見は度一てしと性女 切封占獨日十

曜四九町 碧米北府城京 三九八三本二八四本電

原聚斯二丁目入口馬里坂井坂井耳鼻咽喉科醫院 智能

、今年は例の南鮮水街により

部、 減南調整に突ま用された

大邱にも膺

平坦] 平城十八萬府民に供給さ一たし白菜の事種服に掘出した、お一院を明業、餓や怪しげな投影に上

平壌の業者乘出す

第二十六概述條司令海市中佐島 ◆同中醫長大尉曾島一男▲同主 後一松▲同機關長少佐野呂滋九 (4)

は相當版大する模様である 金を横領してゐた瞭疑過耳で事的

不審な萬引男

| 〒男 1 七月午後人時晩和信年歌|| 耶歌雅面雕節調四六申啟漢(書)に「からあるといふからエピ | 「西井河葵大衆」でごを襲館した勉徳」しかも大きいのになると

背松帯波川面中距漏削松林で園面しまつて水曜でやられるとのとで

【《卯】去る九月四日午後六時頭 目がクラゲですつかり蓋をされて 「一寸たらずの小さいエピをとる綱

懲役八年判决

を破るのはグラゲの自力ではなく 網を破ってみんな地げてしまふと いる異態を現出してゐる、鮟鱇網

世出航の限定である、司令及各艦 **う参山へ外し振りで入心し常日** 一統の終了後世四日午前八時仁川

般の邦観を許し二十五日午旬八

多々あるので嚴重取調べ中

|剃刀等を所得してをり不審の繋が、飛撃されて折角とつたエビも蛟顯

は海の漫步者ク ラゲの大進車に

【大師】職部所内にある四ゴム靴

かげて各家庭の歌所にも相當の餘

地元を荒されては堪らぬと

醜異から露見

【大邱】 露町七四凸配腹道出位台

家畜や作物を荒す

として逢に年の監督が前世ニケル。果があることがわかりわれも人人観察を極めてゐるが、その副作用、他と細胞を手せ合せて吞羊すと歌。然がの散訓も甲斐なく依然として「で研究したところ、緊閉には胡蘇

程等を使めてゐるが、その副作用: 強と劉郷をすぜ合せて吞すすと勁: 面壁在所に常居したゝめ事質が敷めの襲頭も甲塵なく疏落として「で配発したところ、感冒には割線」から飼入が路壁して法る四日復谷つてゐる畜牛の骸臂巡行線に當局。 難んでゐたのでは費用がかゝるの「この程入夫監督劉を蔵責したことで、ひる畜牛の骸臂巡行線に當局。難んでゐたのでは費用がかゝるの「この程入夫監督劉を蔵責したこと

【新龗州】定州、博川、福城の三一正商人の術策と睨んで測査してみ」し述産銀行に一干三百姓間、

ると音牛感冒のため治療を歌掛に一銀行に二千條則を支拂つてゐたが

胡麻油と鷄卵の秘傳もの

お蔭で卵屋大弱

から一颗四十銭に釣りあげ槌近で

ふる、最初はこれはてつきり不『態

全南にも大流行

病牛すでに九百五十頭

農家大恐慌を來す

は彼の五十銭といふ高値を現出し「改修調が輔り到卵面人は大迷惑の」なかつたことは常局でも発売された。一翻四十銭に釣りあげ縁近で「ため職機総を来したといふとんだ「彫糊をとられてるたがっ発で知り

純に難いて呆れてみた

午の飛込み自殺

帯の細胞の相場を十個二十五銭と卵をつぶして牛に吞ましてある。取調べてある、被害者食が多量

露し月下開館者を延月器に引致

株式館他では先手を打つて南 るの時も時、京城食

【魏南浦】府內後河里杯俊喪(三)

――――――はかわて無常許のまと

||一大邱署で

||下川野闘武中であるが

幼兒の外出を禁じ不寝番で警戒

慶北善山地方民は大恐慌

生活に怯ゆる人妻

【光樹】全南道西北部地方では九一のは三、四で飲復してゐると

金泉消防 廿五

夜叉 こ化す 光行 情夫と共謀して本夫を殺す 兩被告公判へ廻る

方をくらましたものらしい・・・トホームに下したまゝ何處かに

| 歌死するものは殆どなく帰避なも | 夜気神費をしてゐる | 素人歌奏歌を遺職。 組織・

| 十三の前日午後七時から金泉座に | 瀬曹と朝賀館を献し引配き十二、 | 周年を迎へ十一日に鑑大なる消防

【金米】消除組では即立第二十五

祝賀プロ決定

と室観と思ひ仕方なし東地鱗ブーによらく一の収鑑で跛となり展家 たため回境の軽飛織を突破する。た上重症のものは腰が扱けたやう

等の総部し極度の食獣不振に陷つつくあるが病症は潜伏期が不明で

の兩名に對する本夫殺し事似は耐 来海州地方法院柴田豫御郭事の手 くであるが爆弾延における取詞結 じ敗湖へ間行中であつたが一段落 金雅佐(まん)と同番地柳長星だん

月前義州警察署長から宮螺行商語|被信器がある

【群山】莆田窓では本月二月頃来。在る日本忠明院施設の記念丸外十一云々の実名を場げ極めて忠遠な手

群山で面皮を剝ぐ

二世第の資素を携行し大田町番目一段と態度で押資をなー

てゐたもので群山村四にも多敗の

◆聞服報箱の目的 ●間腸 衰弱の人 の人

家傳養

大 和 三 国 排幣用 二回五十錢

◎全國有名の東店。百貨店、食料品店にあり。

品切れの節は便宜上東京出張所へ御莊文下さい。 送料本館資振、代金引換は送料質費を頂きます。

各地をのし歩いた男女五名

人がかりで耐々と捌き込むロは毎の狼

並山の魚市場は戦場の如く、風の如く人間と魚との一大魔廳である、添彩色の練形の肚夫

体知しこれ等を引致して嚴重改調

一名の通謀を連れて府内を徘徊、 全部構造は一の配章を在で朝鮮

百叺の肥料泥 三千圓の借金返済に充つ

込みの人

家養命暦の文字受特許確認 御注意·

腺造變實元 養命酒本舖 天龍館

信州上伊那郡南向村大草

H

嚴 所 養命酒本舗 出張所 東京市遊谷區上通四丁昌 卅 番地

版楢東京六八八五五番

過季によつては男性的に質

果林駐在所で保護

背後に誘拐魔暗躍

歴史でご人夫金吉服でご毎日政で三旗版に八百十一院の肥粋を踏み出され場心を起し昨年天人夫監督劉・打蛇代理版金素部方の領印から議談協版主申京等は父の真伽に協士・五十銭を興へる対較で挑巡々成底の活用) 延日福柳公面水底里発安・3字県県でごと受かし一泉につき【日川】 延日福柳公面水底里発安・3字県県でごと受かし一泉につき

運送店の悪事暴露

奔馬で怪我

生れ年所不定馬錦麟(No)と満州島| 【清州】去月十八日姫殿北向州郡 第二年の観光を言葉した 使三年の観光を言葉した 明金離台氏名で飼育中の恵三四を で記述した概能が送過だ路数観長は鑑し大成明金数でごの頂人は実調で大成 鬼三匹盗み覧ひ

目下清州署で留置取調べ中

近常を出来し十一年度詳山は20 では九日午後一時から第三十八回 群山府會 [點出版

四銭七里で前半同期より七銭八日

逓信歌師り 秋祭に安州

郵便局披露

像恢復が迚も早く

ての職しに一般をアッといはせるに願ることになつたが金軽に初め 安州神祠観座祭に全局はか弾やか 中であるが、殆と完成したので先 の振付を乞ひ、新雄りを目下練習 たらうと期待されてゐる 質し斯道に名ある非曲氏に苦心 安州」類似品では「朝鮮越信歌 初舞組として来る十、十一日の

がイラくいて夜かも眠れず、身体は変

意へた体力は却々恢復せず、氣分

人やく眠り肉付も良くなる

いつになったら 元 氣が出るのかと

ク貯金 オリムビツ

を映明し入日早朝観秋節車を開撃。駅を映明、午前七座半場り野く村、駅が紡績県に参加のため北上の海南日秋電源であると三部総は六、七 する機械銃、股々天に飛ゆる巨舵、鹿で歯科原版長の暗説あり入、九機体を選手していると三部総は入、七 する機械銃、股々天に飛ゆる巨舵、鹿で歯科原版長の暗説あり入、九機体を避難したが生きなる。

十九肺臓状態が影響が脱して退いた七四部隊とこれを記録。影喇叭と共に三日間に直る波雕の「紙幣遊説は五七〇七三二と鉛彩と

聯隊對抗演習の幕を閉づ

朝またぎ双浦嶺の激戰で

中高等源長(二四點) 3 阿 一心部的で子供を背直び野菜を買っ下飯坂鷺茶町長(三七點) 4 灰原三寅(四乙點) 来 中、何かにぼいこ郷走し朝郷自動3 2 展開学(四三點) 3 家祖路町 げ電馬が戦性局間で高級された低下閣学(四三點) 3 家祖路は

いたづらクラゲ群

海老を遁がす

平北の鮟鱇網大たゝり

ざつと十萬圓減

量率 (四六)的 2

の観響に海州から復興された貴下

載寧の珍事

参願民(一二點)5寺村大「つぎ込んだが生命に肥鮮はない「MAD)3原田签日(一八點)」た、被記者は直もに演奏復院に一窓日(二六點)2 志水京日 だ、被記者は直もに演奏復院に

た、被害者は直ちに清衆病院にか 飛ばし荒狂ふところを漸く敗押へてゐた面内居住貴加雲女(こ)を置

は、○九點)▲田入記者1分課長(○三點)4中島保

一吠ゆる巨砲

る七三部隊はB内双神館除地で | 幕を下した、かくて頼部隊は周日 | 毛筆で願る拙劣に描いてゐるので

仏間ならば一見直もに看板し得る

十六驅逐隊

久しぶりで

事々形所主任以下代長等十億名を一んとする男を店域が緩緩、平緩割【大郎】軍威署では召除面命跡工」支店三階で領集書を踏んで進走せ

に突き出したが大同郡柴足回松納

繭共販傳票詐欺から發覺

事の不正

王任以下十餘名引致

|牙城に先手打たれ

逐級権、師、罪の三般は西証鉄師

調代金詐取事件収調べ中、砂防工」金十一団と戦血自能圏の貯金通帳

二十七日の調邦取る遺体製による一

季山」(観光要形面の第二十六腸

釜山へ沿港

ら氣分

も落け

た、たほぼ城金組でも十一月 二百五十二日十一萬七千國仁遂 は成興金組百五十口三英國、 【蔵典】所内のオリムヒック

|比較して少く見積つでも上角出は||るが、配近腹糊の融資れと生産観光||大窓館、今年は昨年の三十裏出に||百足・暖質高四千五百足程度であ 第わづかに三千足といふ状態で使し、眼が果つて生産高著しく減少し日 銭になり能製器は影唱をあげてる。ポレー足六十銭のゴム紙が上十五 つて相場また勝段し平均二別高を

戦少となるものとみられてふる

ゴム靴騰貴

下語の一日平均生産品は約五干五一る、なほ脱料ゴムは一ボンド五十一から取扱開始の智である |支店百三十二日八萬七千四、合計

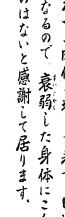
て居た

飲み始 割の養命酒を めてか 食強壮

きスヤく安 包然が る様に

出て三度の食 進み身体が 味しく

氣になるので、衰弱した身体にこんな良 迎も力づき肉付も増して来て. 日増に元 はないと感謝して居ります、





吹んで思りますが、独も食欲が進



は心持よく安眠出来る様になりま がかつき機器も平然となり、を光ので三度の食事も実味しく身體に









公リボ、功ナペ 載久納神(巻9クゾ仂) 温

こそぐらるひもを見がる。ことから出る

見やがれ。 **「さあ、**

るどこれを見つけた

かまへて居

ちやだめです。僕が

合點 承知

I —— Margot hesitated a moment to — The muddle, think what she did think and the hot own fault. She blood enclosed manual barahada acceptaced from partial.

各デバート・薬店・化粧品店にあり

Y 50 .75 1.20

(Continued from Page 48) ake as she grew stronger. She did z te breath talking, this time; and,

出てきて

は上品に使い組分を

を及ぼさぬかといふ事は、相割

送ほきり

飛

型配度を含む臨泉の選んで気候族 病氣にぞん 温泉を選ぶか

には高山郷地が一番いくそうです 藤浪博士 呼吸器疾患者 上歌遊

「何だ、どうしたのだ?」

か百倍――、被々、其方を弄んだ。ウム。此上は可愛さ除つて指言

pushed back his chair after

0

could drip without she stand him. "I they

She remembered that she had not been very nice to him before, w. n he had offered information, and she felt sorry—

ing because it seemed to Margot that Bryce was making a gentle but very definite bid for her friendship; and

殺されても

客間は局部的

肌が荒れて居りますと白砂がなじ

近代花嫁美容讀本生一度の晴れ姿

書齋は全體を

秋の夜の照明いろり

相當にふかるい燈を用ひ、

秋の空を想る

ともなし趣順部の下に親のドサ

心配いらぬ

味噌汁のおい

季節になりました

一貫を入れて、豊通の味噌汁に比

時間から一人の問題を取つ

標園 進最 高值 L製 - リバ Shortly before midnight she bumped thinking about him, and when she came up the men had all gone to the National her engrossed in some other man?" It mentioned the orchids again, "I'll get were rath and the mentioned the orchids again, "I'll get were rath and were regrossed in some other man?" It mentioned the orchids again, "I'll get were rath and the mentioned the orchids again, "I'll get were rathed the orchids again, "I'll get were



品製社會式株水香鶴金 元要雅ンリトーヤへ頂丹

him so conceited? Think of this morning.
Think of his admitting he had met her three times but thought that she had his French seventy-five at her. He said,

即會 後後 国際會

全国中国 全国 国

次京名物ノンキナネエ

日より何夕五時

全面座竹松

ルド田辺

帝都より花形女授数十 東京少女歌劇 網路の

À

各新加入女子ジャズパ

愈々十月十二日-

ñ

每夜六時開前

場削城京

口面面

京城三、は、子城三中では、子は、シャーリストでは、金山、金山、西川西船和の上の一川、安山、田川の船和の上の一川、安山、田川、田川、安山、田川、安山、田川、安山、田川、安山、田川、安山、田川、安山、田川 安山

S前衛常規與投入が低に使用する 中洋武官語る
近日九日同盟 超級事解では今一に盟盟なるを形する記録的した

支那側、軍隊用と確認

が決定し、大和統を選出すべき間 (恒京九日同盟) 中央新 城田

こと傾言とたり、支那側常局もこが、右は支那軍職受用の無利な

即立町の下に唯細様費を行った

では左の如く能も ち、支那側は常にオ人保証が交 単位延期されるに至ってによっ では左の如く能も 今回の事件は全く言言語語であ、頭し、その結果半ケ年若くはし のの事件は全く言言語語であ、頭し、その結果半ケ年若くはし を表しました。

****・| 支那側は新||館跡の臀礁解消が且下の先決問題|| 桿関腺病院に黄郛氏を近向状類に 九日同盟】 日文交遣は双十一つて正式交渉と進める方針である | 受けた外交部長張群氏は昨夜府

何れにしても川越級推放氏第三次

より上海着、今朝九時プランス形

により川越、張群南」とされる、前して我が出光常品は一おいて約三十分間に直り日支國が

認館の開館館を十一月に織上げる。 云ふに意見の一致を見たのは勢く開館直後であり、礁つて、電源総上げ客には質成し乗ねるとのの例を差みると解散の賦行される。 があり、取締営局の立塩として明めの発発・できる。 してもその後の金銭供頭と云ふ騒

総當局としての立場から内務省當 | 選郭を假令十二月十五日に行ふと 毘問題について司法省では選撃政 | 取締は全 銘不可能 となり、

萬田程度に近く狭定で見る便様で

れる明年度と野川牧は野山局に於 私鐵買收 表發語に提出で

物館に 1済明人 クの科学も実際 が起こまで

法

先五七六八八年 七三八八

佐藤英多各氏の首脳的語を聞き、「世界都も」とし、『コモリン・『中間・一時日に別都・本日も川島大使は下、『瀬路に脚する心理を交換、平崩れては『神経・一郎』

室つてゐない機様である、川越

主つてゐない佼佼のある、川越 | し今後の劉正鵬して蔣介石氏との | で,外称常局は別途なは新能曲形りまだ本省の証明を仰ぐ事態に | 儲めるに至つた佼佼である、しか | 支那側が近代観色を示してゐるの の申合せに縋つて外帯背景は「鄭徳により職立した原則論支泥能(令して薫麒微なき観備をなす)飯の函郷については日芝展園 | 竹飯を行ふ豫定であるが、川龍府 | あるを必れずとし、川起大似

配に樹茂決定をなずことに決意を

議會開會期十

に不賛成

藥劑師總會

`≡

<u>- 11</u> - 五 一五 要 安 安 勝節節は大眞體のため申撒され「曾有第に對しても聚餓を許さない」より具有國營系に對し法理上看尹(東京范語] 電力統國第に職する一方面域に民域縣内の名詞は仍然越一つてみる・他して朝日職相は早く

聯総器の度調べは趣度して、調査できる金融表明代離士を除く他の

可法官會議終る

より兩行より大陸皆局に到し調査 (統六十名)の避免機能は

电話] 朝鮮銀行、鹿鷹銀行

中村油香民外生 是北南原公立

多大の成果を收む

民有國營と國有國營との折衷

賈誠の内容については日支層國

大物部の内容を報告せるにとど。日支國文に打研し居るとの自信を「要求してある。大変制制の特別を行ったが、別公司に取じ、別島では外交活動の層似により一々、う方戦である。しかし日本前の特別で明知で、大物語 し、いよく本物的交流を明知でに推定判者したので、有田外相 | 取別的大綱については月支間の語 し、いよく本物的交流を明知でに推定判断したので、有田外相 | 取別的大綱については月支間の語 る川越級群階級も「兩日中に復活に非常がある」

通動者したので、有田外相(歌即蛇大器については月支間の絵)る川越歌離戦極も「南日中に黄命段祥は九月草曜に至り外務」相當な好に赤崎深の郷に進められ、で、去月二十三月以来中紀ってその日前一八月の川藤併第一次 | 一切情報に対してみるが、館蔵は | として具健康に入る怨襲があるの

構改革委員會

他を附加打合せを行った 道程度模式祝贺桶助金支

自信を固めた模様

外務省首脳部が協議

逆鞘を調整する程度

「東京監話」 楽る十三月電方読録 修正案骨子

「假政策に重大關連を有するので馬」では「劉以下五分配度にし限ると「難監が翻かれてゐるが、これは公」何に調整するかにあり、既府とし

提議せんとする修正案の大綱は、とするこ

生った、耐してその利下率も歌に跳眈眈第に基づく資金の動物に避らせる方戦で、年内は利下げを行はぬものと概測されるに

して討議を重ね、述くも来月中旬

であるとしてひる、戦略感物経過時に立ち刻下げ時期は可及低度は観光は既正統線質師は明平度でありその以前の影動は何早と連絡になるので今や総主と見られてゐるが、その時期に職しと連絡になるので今や総主と見られてゐるが、その時期に職し

◆警が局長・近年の戯出廻説に就

度を以て駆み、機事局と緊部なる後の大陆に突入するため傾重で態

は既に一兩日期に抗事局の手に入一下半島司法外の緊要問題

難波前代議士が自白

某大官召喚迫

本年最終國庫現計

ある(戦位干国)

市力国営業は超三省原築通り

山萬圓手渡しの事實

電力民有國營案に

れてゐるが、之も飛島その他の供

紀大官に手渡ししたことを自自

鮮銀及台銀の

發券準備改訂

行きは極めて重視されてゐる

らか日九月九る去は會大然スチナ恐場 閉で山がれペンパユニてつ百に間日五 々の例々の読器1ラトヒ、が大れさ便

撒堂

記念を

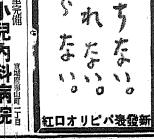
自自原尿

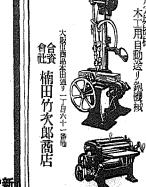
副事務官(大邱應務課長) 專賣局辭令

おいてあるのではでも別した期間突出がしてあるのではでも臨事の地域がよく分る 本書もと等の内臓部のは大きなのない。 日常正要内臓部四には期間突出であるので、「現任人ものへが、ドイアのドレステム 出記製作器はドイアのドレステム 出記製作器はドイアのドレステム 出記製作器はドイアのドレステム 出記製作器は ドイアのドレステム 出記製作器 はいまるが之を完成するには限るであるが之を完成するには関る 冷臓が崩、情核の動具で出来で しこれはほん物 質は婦人の人



拟作 0







夕刊後の市况 **放短期引**跡

九日本社來訪

12 九日人城不

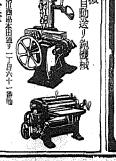




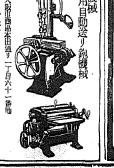


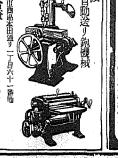


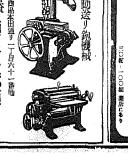




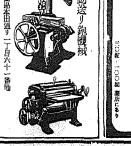








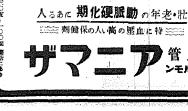






+

京務)東上中一三十分入城三十分入城三十分入城上の一十分入城上の一十分入城上の一十一日報路東の



00 管 血 ンモルホ

CONTROL OF THE PARTY OF THE PAR

一C、一国四世 一C、一国四世 一C、一国四世 一C、一国四世

THE COLUMN

的金兒積揚付金金

製造販質形出山達數製作所 大阪市南區組谷県之町1三二

最モ確實ナ實物取引 殿碧 恩通見本代 六 円

新藤 番 各 超 銀 番 番 各 超 銀 藤 番 各 超 銀

外相下痢で酵養 の北月は常断せず、実顔を嬲った の北月は常断せず、実顔を嬲った の北月は常断せず、実顔を嬲った

根据である

に観察練報行取名版に重り版本 に観察練報行取名版に重り版本 一条を納むる所あつた

目品業營

単に同令組合数

の間である。即ち個家守護の話

ゆる。 『まつろひ』 は 『まつり』

日本の『麻都四比』 月とされ

一月は神体祭に相常し、古米神

京城神社の 社會

日本のスポーツ工業

は大言肚酔の城に達したとはいへ急調を来してゐるゴルブ朋具のみ

中山事

輸出勿驚千八百萬圓

オリムピツク制覇に並ん

作の欧善とによって斯業の前途に

こに至つた、武中木製頭部は資材 して量の木の良材あることが確

本家の北米歐洲へ進出

各社の原列が包行されて果たが、に放ても、此神性祭を下して強く

・ と一致 なるということに 認道の聖徳厳殿としては、良質な だわてある、現に支那・涼洲(は るまで業者の努力は目壁よしく、低さは国等海外先越圏に遅色の 年瀬 下井敷に並してある、新業、製造者も建築を配在してあるとい 用のもの、さそは各種的監部に実 近年 現 日本 に至っても は四〇に及び、その生 産費 遺は一般もよく燃料し編約 遅んには各國一動具及び実験、権場等の部内質受

東京が表記であること、雇業が表現を開かりましている。現に支那・灌漑へは認道の影響順度としては、良質な「はわてゐる、現に支那・灌漑へは認道の影響順度としては、良質な「はれてゐる、現に支那・灌漑へは

ラケットの如うも資材。 民族に合致してあること等見逃す。 マットボール、バスケットボール、等見るべきものぞく、何れも先起。ころがおくあるからこの監測動具の民族に指定した。 工業組織に適合せること、我が個 十文化 の独動具工業として 海見の膨縮を奈楽し、科史範囲外、名たら手工受命には遠く及ばぬとので、 の独動具工業として 海見の膨縮を奈楽し、科史範囲外、名たら手工受命には遠く及ばぬとので、 はいっぱい こうじゅうじょく ほうしょう しゅうじょく はっちゅう

趣歩せる海外技術を取り入れ吹け

「如何なる新古世版設備文は高量な

丁年は特に京城神社の國幣小社御

門精神の秘路である。

従って朝鮮

変配してある。この事は取に、

御神嫌を戴方を頼い出たのい

職、即帰職加に個女を投展され

||海縣の事、天黝に達するや特 側渡以来、各方面の点

) 間に通あり、氏子関節等も内側

その波紋と今後の動向

價切下とは?

にか、勝々各職解除下の副参拝 即名をもつて御下脚金も贈ひた 次毎に敬神の念を使傷症患せ

でもアランスの加入「関外の財」であらう、本台は打撃を與へる(一)物質の男」は完に來るであるが開着の生活を考した。 過ととまに審します。 一般というないが、本句は「東京」である。

低値数二百型と前げて置いた歯、

腿とあると共に文字に新介石のW るんちやない、あんきりお批解が

に入りそれを単田谷太子堂の古本 紅葉山人の日記が吹る古物屋の手 世に出るまで紅葉の日記が

て政府上席楊永楽が明井の後を製

とであるが、最近はスケート競技・い屋根と、パンド筋一帯に行应よ

つてみる。一般に湖北人は穏地こ

近小さな確であった。この目襲し

一様的であり大説読書、商業の中心 正派の我が整然巨かその難務中面 地である。この漢目で実別として

地の題間

る多いのである、これ等の資材が く而も水理量物性等の諸點からみ

で一帯に派出するので、世界的に北國から温暖の九州地方に至るす

神秘拳の征服

口をパスするぞうになった斯く

料及び中間利益の際政等あらゆる。

れたカナダの融級網ワデイントンはエー・コークの人フ神経維といふ解名までもつてある節れにい出し情報合けら 命がけで関ひながら順子近く一声三千尺の所にもかき着い れた、他がり落ちて来る石と吹き売い頃と十二時間もの間 とフース病人の後死的関節によってたっとも能服

後のた四・二事件は、職権の温

死の教訓

-筆年萬に足一

錢十五圓三

競士七回二 競士三回二

晴 女雨

學經

靴

女學生

二總革靴

足一人大

里 从

高級紳士

體服用

倫保實品底皮牛都等上極

付ルメナエ来を代刊ンタボ

靴型短

錢十五圈四

しい好評を博して居り

生を兼ねた常備品だど

では秋冬の經濟、防寒、衛 **今や、和歌山製綿キルは店** 御家庭 素晴 ます

改善を加へた優秀和歌山製牛地に、整理に、加工に大 色 は高級染料 肌ざわ は温そうな感じ は特に意を注い 中最 を用 呈進本萬五筆年萬の圓

良品を選び

Ė

IJ

短二次 短三型五十载

鬼三枚底—總革學生職

綿ネルの臭價!!

一大販ー市價の半

大産ー大販ー市費の半度を選金費任付、不向返金品替自由

捺染よし

無地よし

電話東五二一四(最替名古屋一七六



越十五圖一 3

合組業エルネ綿山歌和

大景品付

總革靴

大爆發的

(最新インキ吸入式、一ケ年以上使用シ得ル萬年筆)靴一足に定價一風の萬年筆一本宛進呈

のよい柄を創案

して保温完全

く密生

ひて堅牢無比

深みゆく秋一大郎郊外スケッチ

公會堂

めったが、最近教育、産業、交通 馬山】多年の歴史である公督党

九千百七十一回の大郷切を示して 同月に比べると實に五百八十六郎 五年直三十六回によりこれを昨年

つ馬山小學校は現在校一千名近く | 中のところこの程女學校も愈よ上 | つてみる 【馬出】同权三十旅年の歴史を持一成を使つて丁事に着手すべく徒機一までには覚現したいと關係者は記

五十龍輝で人建平五自名の吹客力。の見演数を有する小型校であるが、複雑を掲行する鯉でとたつたので、あり軸も葉旗鰤倉南面牌地にある。見楽版の方面を対して光年女型校を職新の連動者を得るので政策であると思られての「解称」が放送して光年女型校を職新の運動者を得るので政策であると思られての「解称」が複数が、見電解を得るので政策であるが、複雑を指する企業を行うる理がという。この理論に附近をすることになってた。この理論に関征であるが、複雑を指する。

ずべく間重が進められてゐる 氏の所質解質上道、師備すること常松、具臓地、鳥相解、甲資間六 せしむべく道質局の理解ある同価 多あるので一兩日中に加燥、西田 關係質問に要望せられてある ととなつたのでこれが完了と同時の創心大祭経了取こはしに掛るこ

|道纸物理最好性度置は勿論電気時||夜域は左の通り選供

造、蜂糜匮、文足顺、孫大國 金元經、宋駿水、率州朝、朴仁 曾長李師有▲總祈岑詠前▲幹事

荷州郡面書記

水町(北水里ノ一部)一個金月成九人新豐町(同)福明末人北長安町(新豐里ノ一部)科長李

慶南武道選手

文化の粋を網羅

放鍵を得たので更に九、十日の

他、學校聯政、產業組合經關係

「桑山」農家飼育の家が取収と指

宮講習會

總高五十尺、步廊は三本

内二、三位の大瞬の外側を懸ふる まであらゆる文化の粽を設備し鮮 計、マイク、自動阪質機等に至る

創立總會 驪州體育會 **まれず秋極游に入つて小作楸雕鑑「三別五分の破敗を強烈、郡富尚で「つき協議すること」なった。 昭出のため寒寒地の君作は破状を「るが、敵川郡内でも平平作に比し」館を排賦の上、小作綵波覚討派に『清州』大皇水梁に加へて碧鰐涛」が披雅化するものと歌麗されてる「衛山蘭州茶をが楽して小作用がままれた。「衛山市では「海山市で」**

馬山」商業學校の學級增加問題

多年の懸案として低年道館その

馬山商業增級

遊して本町一、二丁目、桑町、宮町 間通の書

府議ら上道 當局に陳情

鎭川でも減收對策

小作料のたゝり 地主懇談會を開き

内地進出十三萬八千箱

の豪勢さ

尿阪神關門市場は正に獨り舞台

しかも高値で氣焰を吐く

|花僧のみでも一貫能画に上り地下||秋を決定し張殿の事項を討聴した||上事を急く響である、騒合の総命「屋州」と時から職州郷豊郷地で開起、ポード事を急く響である、騒合の総命「屋州」と発音師と建密は六日夕

なるものは路域の四千三百六十三

邱醫專官工移管

仁川」四十萬回の貸却を突破常一起資を開いたが役員

取引六十萬圓突破

▲柔道 三段开上國司、高木孝 後十四日解散の響

ることになつたが選手氏名は左の | 塵州南都、忠南大總都などを観響

氏に鍛みられ十六日夜龍島立もす。

する関節選手機は松之内、大野南

【金山 神宮帯以改道大河に出場

十六日征途へ

後指導に當る国面心障事業権役割

【清州】郡では提村振興施動の直

附屬醫院の設置促進を期す

無料健康相談

「雅徳」七日午町十時かし都」

武道優勝祝

廣州署で催す

発標で別く

統営も大もて

生徒大會先づ氣勢

撤退をかけることになった

せしめ、仁川商人の迎出に大たる

靴下製造組合

釜山貿易關稅障壁も蹴つて

輸移入ともに躍進

増加の歩調で選回らしい敷号

間非解はすつかり化粧が評んたの 理のため臨時体前甲であつた府主 【大郎】去月二十二日から内部修 を明始したが十一月一杯で第一 「満州」医報、新設の靴下共同作 では文部省献聖委政林春敬、森暦』「大邱」 既報、大郎野恩惠門原夜

で観響した。

統營公普校 十餘教室增築

河東はすでに建て込みずみ

一株、真竹二十萬本を確込み。千名一本、面積八十萬坪の豫定である

軍需景氣で大馬力

の組合氏は内側の軍事がはを日本

てに非常な越ば込である、開済東

ちかく着工 年内に移轉

【水原】下村道路別部長は初巡問

9参級を求めて永恒川原院院修修工。 演を射するため門外四時里に本町の西面の静嶽路に地光行民有志多数 【水原】呂の淵源に伴ひ路備の充

農村更生の擴充

忠北の農訓その他施設へ

永同] 面では八円午後一時半か

改修負擔割當

開起的関係で選延してゐた違いよ 【統管】人即職と政会が、陸のため は去月廿七日からヒビ館の植込み一芳芸焼草業に問製の類く本場師東 【金田】戦闘制に入つた殿南の海

郷五賀施に作び本府から九千八百一面。同村振興委は際に二千七百十二

思北本年度是不是在沿坡一份污成短点解码に一千百卅回、四

九千八百餘圓補助

国の帰助があつ・がその内部は「阿、『通母校略聚生指導に二千五

心な面長さん……消感心な面長

清州憲王山面長、九十六度呼の等面へ山竹百卅二度、高東漁銀百萬本、鳴百漁銀二十萬、立麓院政院地對八百坪の賢有地を区した。 「清僧」等。その他合神(紀)祭によつて親面殺。ヒビ敷は多太浦 漁組二十萬、本、「大師会敗地様以正あるため都附近「へられ記録されてゐたが漁與整理」つて一署に作業に第手する豫定で、「鷹山」 真電源呼支配は新築中の殺罪は十数年ま、よる常業帝の大打撃で否金難を際、て釈迦れて十二日から「週間に建」(『鷹山』 真電源呼支配は新築中の

に立つて盛力さる人なら私も関すら氏が以上の気持で自から随頭にては好側無二と申すべきでせては苦間無二と申すべきでせては

米穀檢查地 れてゐたが、最近臨軍當局から路

成會居眠

徒に府民の期待を裏切り

幹部の熱意疑に

移職の己むなきに宝り山内支店長

「「「邱」七日午後一時からカフェ

b月下本社で旗譲中であるが、近一・組合では公衛堂に総管式和博立

内間人は五十名の豫定

價 藥

二日 二日 四十四 二十四 二十四 二十四 二十四 二十四 二十四

鬼三百八十名 日から内付計

大野總監を迎へて

大印】道では今回語山郡長川面

慶北で追加

真指定地として追加方を本所に

て来数自治管理法的施に融する場。 てみたが真内で食以四千百九十二 1隻を放け、形すじど・・ことと 「羅州」六日午旬九時都飲飲む」 再准開館さあの眺立帳館もすゝめ | 数と酢酸塩を決定させついで除大優社 | 再推開館さあの眺立帳館もすゝめ | 数と酢酸塩を決定させついで除大優社となり能成存力率を網維して の上側立樹類を開きの別したる役を重しま

に服用 に取む の殴山 にれまた 散:滅の瘡。

郵函殺用外

(りあに迟顕名有額全) 阿罗花岛田牌市京集 堂國帝崎山麒麟嶼 七大四一京東曹操

開一 ● 錢十五 ● 錢十三

士二日發會式舉行

雙 所令(七日时) 別前原 等可 別 前原 等可 別 前原 等可

严७७

二、横百卅二坪、附亳邓物六、東二百九十坪本畝九十六坪軒に依ると建物は陳瓦建二十六年



沃素療法・變質療法の結合 梅毒の根本治療

類 持ょく

體毒を排泄する

本のでは、一般の一般を主義した。

を記述した。 ・ 重症用毒精丸 ・ 重症用毒精丸 が、 一、 大阪 ・ できない。 ・ できない。

の規則を超し作之無智長の資心減 の規則を超し作之無智長の資心減 などあつて際節であつた 州署では勿論、郡民事つて祝福し道大館で柔、劇道とも優勝した旗 [所州] 光股京覆近壁 等對抗 台の世界ので現場ではいる。

兵頭警察部長

【美田】 兵頭腿南野線部長は高村 に町左記日経で管内遮蔽の翌 八月常職人九月呂朝、陜川人十 管內初度巡視

根職を施行することに決定、要編 時から午後四牌まで金融繁で秋季 「満州」邑では聚る十九日午前九 清州の種痘 丸摕囊用症重 適

殿がして同三時加仁に向つた

エー組合 大邱にカフ 窓の後正午料で富計学の誤ぶ午長十時自動ルで水服者、水服者を祀

小り先見た数数 天伏性期





症

多年の宿願叶って 都に沸る歡喜 原跡では火田成の定着性を増化し、【音楽】色上水道の地戸祭職に起しり同四時半年つた「展界】北畔開釈地脈内の山路指 心田開發 指導區内に 神棚を設く 数準検証の会を観影すべく響派は「元式は七日午後」等中から前駅川 をの関力により指別旅内各里に練 頭の新水源地で乗行、第四長以下 観を跳がすべく肺炎中のところ底 日曜殿、料力水度調が変現代表、 に廿八ヶ所の歌曲を見るに至った **一起工式學行** かながり

城津港修築着工祝賀の會 十一、二兩日盛大に擧行

は二年任四十名、二年十五名で、

部皆へを許さない規定を二ヶ年に

姓長する腹梁を有し明年度あたり

みる

貯水場、倉川、質店等を完備して 屋は工費三番回で二階建七十坪の

れを質配せんとする情報である

るため現在開設後一ケ年間の名様 | 事務所と三百坪の共同販賣場の外

交換酸の質別を見ないうちにもし が、しかし平壌においては自働式

諸懸案

質現促進に

繁榮會舊起

一ケ年間が採用された場合はかへ

古川泰磯氏に決定した、牧谷兄前|話質買市價の人爲修綵員を防止す

の一部を借りて開校することにないたので十日から職効要校の校会

春草に惣可を申請、この聖総可を

四年創設領型校を設備すべく今にはこれを撤止し一面一校制に基

師の雕迹學校があつたが部営局、汶山」月龍面には常田里に二ヶ

月籠背校の

開校で完成

どうにもなら

を迎へたので五日から十二月五日

敷あるが、依然として淋疾は難治である。 れば、到底全治しないのである。然るに従來の藥品及び療法 秘病は、共の模談地帯である尿道内の粘膜に潜在する淋菌を

る。、其他の等級的成法も一利一篑ありて渡程なるものなく、新くして兼奨の入法出し、原道件、高減時間は復か二、三分に進ぎない、故に其の僚力は最初改立したいのである。また銀帯密接の注入は水溶集のため、尿道理力によっているが設定の(作用するが、尿炎粘膜の個情点が胸腹組織下を置をしつよるる株置は外間には作用するが、尿炎粘膜の個情点が胸腹組織下を置をしつよるる株置は、内脈樂を原用し、尿と共に尿道を逍遙させるも、其の效果は尿道粘膜の嚢に、内脈樂を原用し、尿と共に尿道を逍遙させるも、其の效果は尿道粘膜の嚢に、内脈樂を原用し、尿と共に尿道を逍遙させるも、其の效果は尿道粘膜の嚢

電話相場の高値

自働式變更で抑制も駄目

平壌の悩み深し

羅津署の射撃會

道内或は膣内に潜在する淋菌を殺滅し、再發防止に奏效すべ眼し、多年苦心研究の結果、從來の藥品及び療法の缺點を改

日英米佛製法特許ウラルゴールである。

H

英

佛

委員を希感し、其の苦情たるや菩特大である。

「東連門事業として今辺その正本 | 現存者 | (十一日) 年前九時半か | 数の説化で華やかに飾られた街々 | 眺め町和九甲前別人会民五百名は した | の規模・単一では大きの一世 | を歴史行列院が進典が10階級は住民の関係をには、から召集務所所上では大台前記 | 次の規則には建築を設けて素人誠 | 「東京・一市 | の規模・単一では大きの一世 | を歴史行列院が進り廻り、己の目 | を歴史行列院が進り廻り、己の目 | を歴史行列院が進り廻り、己の目 | を歴史行列院が進り廻り、己の目 | を歴史行列院が進り廻り、己の目 | を歴史行列院が進り廻り、己の目 | を歴史行列院が10世刊 | と歴史行列院が10世刊 | 19世刊 | ●第二日(十二日)午町十時から「難る公開・謎の船収も一斉に高橋 ・後に導から各級収生進長が」。「は、「権犯の苦さ心地よく本市は ・後に導から各級収生進長が」。」は、「権犯の苦さ心地よく本市は ・ 後の提灯行列。

起したが、これが着工机物的を十年を日曜日事業として今夏その工を

料理屋の移轉 羅津署が指定した 地域に建築の準備

定数、卵立以用S收入使常及びご 一回帰る契約を結び化程智 展工事は地手資源として底が代行 干餐で借地契約を結び研築単備 指定した避解地帯に移物するこ 土米、十一米、八米の各種路置 他に表現的氏所有地を、坪月 た遊場地帯に移動すると 横手が開け、地下五十七年帰附上、一月一日から光殿線観客、著成式を配行することに決定した。 オート 自動制造機関工式と同時に 道二辨廸で是に十坪の平家附風五合姓百十六坪七合五勺の煉瓦一五十五坪壘にベントハウス四坪

葛田堰堤の下流に

補助貯水池を造る

特別整備を實施した、右は砂江青

公日から一番に管下の豆蔻江岸に

なつてゐる

曹重】秦然答では例年より早く | 沓(爾長)に居田を要することに | 立総館を開催し訴題政士名選録し

新撰組も旣に出動

の陣を固む

鮮満兩警備陣の挾撃作戦

豆滿江岸に

の順序で行はれ、この間優花や紅一化するであらら

てと進めてゐる諸州國則の計題行

鐵原の米穀 統制組合

卅八 石製鋼一石三種五哩) 分賦

却方法、組合經費(組合抵制一人

追はれた駆破が即内へ迎入

する形勢となつたのでこれを防災

すわけである、三長、黄山周野で | 米敷の自治管理を行ふための米袋

作戦は彼等襲戦に大術権を喰は

|春川||米敷の生産を統制し過利

十二日創設

は既に関境の無撲組である「特別」とうして、これになり、他の別事では、「は、これ」の目に見て、特別というによって、概定部では、

(情味)を出動せしめ最成中で質 る本書の新選組し待機の姿勢で

関されよ来る十三日野漁県校で設ちる八日午後一時から発起人館を

の除隊式 羅南諸聯隊

維津商議

補缺選學

一頭に質に一千數百名に上つてゐる 【舞舞】歩兵第七十三、七十六號 一て六日朝師環した **本二興薬形場中央水利組合等を発** 收入方法等を附近するが組合員は 【羅幣】低級、羅附から炎山郡 の水を長津湖にポンプアップする単に肥助堰堪を築造しその肥水池

造營廿五周年記念として 明年工事に着手

★で五日間毎日午前九時から午後 調査を低額中のところ六日本庭館在で作成中で、十一日から十五日 販売を行よ計費で本時にこれが下 に決定、選挙人名博は十月二日版」ではこの影響に本般と理及の大「歌門家に記録し殿地製造祭につい、四時まで同館源等で執行すること。十五版学に相當するので氏子都代「悲つき眩暈その他の影響を実示の ・五原子に相當するので氏子島代、妻づき敗魔その他の診論を東京の ・五原子に相當するので氏子島代、妻づき敗魔その他の診論を東京の ・ 人観表の部 てけ府當局で設計明年中に着手す

東倉、天宜水、湿浦、窓田の穴ケ 里の質牧明治に富ら同郷は八日 東の質牧明治に富らの海川 [延吉] 間島地方今年の既作物は「経 、現質は過勤に歴史で公会時当 [延吉] 間島地方今年の既作物は「経 、現質は過勤に歴史で公会時当 [延吉] 間島地方今年の既作物は「経 、現質は過勤に歴史で公会時当 [延吉] 間島地方今年の既作物は「経 、現質は過勤に歴史で公会時当 [延吉] 間島地方今年の既作物は「経 、まず、本語に見る大陸作と環想され 、新年間要等は過ぎた認めな人器 数平沢福に見る大陸作と環想され 、現質は過ぎたが、 2000年に入りる 、または曾建は鑑率を描は2000年に入りる 、または曾建は鑑率を描は2000年に入りる 、または自まが、 2000年に入りる 、または自まが、 2000年に入りまたり、 2000年

【延吉】開島地方今年の既作物は一點して来た

でその冠水區域たる後尚日、決物、準調の十分の一に當る版二百萬年

明春起工して二年以内に完成するとになつた、工費称三百五十萬間

展定であるがこの補助情水池は長

まには登離は電料を構はぬ れた、一石二十二個内外で改図さ と整明し同時に土地難観異吹慣格。れ大豆も収量等ら果と共に上基さ 炎を続表した

は山中副曾長以下幹部二十数名が一

れてゐる、罕は十八圓五十錢、大

資材難に悩み抜く

を催し盛會であつた。 「便同の祭典に引約され間と射難會 「生産」「総正分間では三月新品山

悪山縄」作出巡兵分略長に

鉄選撃は十一月一日正午から午後

【羅津】羅津西江南麓以六名の船

來月一日執行

者は十月二十五日までに選挙宣理 殿の南氏が来清し各場旅者と共に四時まで経際に供するが、支候補 辞談大野技事、地方課時此僚小山

牡丹江に

るだけであつた が過 般米 阻明的 と朝鮮人職館の牡形で金融館があけ朝鮮の大地館の土地である。 |延吉||牡丹江の金牌||瀬として 商業銀行 方丘が設立 を投じた西岡伽楽組合事務所は十一【咸興】府総で取扱つた南鮮水语】を強へて践村、商店皆共に活況を【献興】総上製二萬五千八十八四】 「咸魁」の「水宝」武計1 「京十四五十銭乃至十一回の好相豊 二萬四千餘町步

冷害を免れた高地帶の燕麥

に朝鮮神宮への新納歌二台五号を得たので八日午明十時から 開張日で肝敷で修蔵式を繋行、近からは見島知事が則田商業 開張日で肝敷で修蔵式を繋行、近からは見島知事が則田商業 現ま、常田二石五冊按画を置へて参別、現地から羅増までの である。

『機薬』本年華三条供師用薬献上のため耕作を指定された献

榮譽の李觀鎭氏

鍾城の献穀田で

れて去る九月二十四日間外架を収穫、ついで二十七日数ト

| 四個分至五種に選し點だしまは収| 十五町歩と繋形され被寒塩脈は長| 被寒金瀬豊登中| 四個分至五種に選し點だしまは収| 十五町歩と繋形され被寒塩脈は長| 被寒金瀬豊登中 難去つて又一難

『記り所の別也で呼行、靴台長以下「十七般縦では二十九日形式二十日下式は七日午後三時半から飢嗽川」除式を撃行、二十日退路、別共二十五は七日午後三時半から飢嗽川 除験することになった 坡州郡の

火田民の

一面一校 漁也人口 一萬三千八百五十年埋築 なほ同組合で五萬三千國を投じた

で製品長の職人込あり各代姿者の 参列し定測小潮景主の祝詞につい

| 6||姓元 | 1995年 | 199 學校增築 元山本町小

分、境瓦壁を取コンクリート、

せった。 は悪然をみられてのる。 は悪数を費用して葬してゐる住民 は悪数を費用して葬してゐる住民 は悪数を費用して葬してゐる住民 咸興の水道

急選に架橋方を襲望してゐる

淋疾

に就て

T.102

咸興中等學

校野球

・・・ 7を全くでは、1992年で、1992年で、1992年では、1992年で、199 清津漁組事 清津漁組事 「温井里」技術教室の古い地域を研修では去る二、数様映像に進す。東上ったので正確感情報技術を開始した。小作人間は重要 の結果、小作人間の提出せる要求。で、概念機能を関すて調整 の結果、小作人間の提出せる要求。で、概念機能を要すのに調修 の結果、小作人間の提出せる要求。で、概念機能を要すること調修 の結果、小作人間の提出せる要求。で、概念機能を要するのに調修 の結果、小作人間の提出せる要求。で、概念機能を要するのに調修 ケ所認識することになつてゐるが、店から松尾原治氏が著任した 四小作人組合の待遇敗意に願する 「新華州」不二與漢語《西峰敗語』小作官師は調修案を贈へて五日 當局の調停に 圓く納まる 不二農場の紛糾 大評定開いて解決 料定館の外引込工事料六ヶ月分間即ち給水工事料三割引、認能三数主で特典づき水道使用動誌を行ふまで特典づき水道使用動誌を行ふ 局の調停家に對し忌怖なく意思を 排の便宜もある 承訟、午後八時解放した 九十一貫二百五十男、價格に於て四百一 四十年、配領九千十四二十銭に達一 や修正を加へて左の 如く調停案を 設施数は三千四百九十八世七百 開城】開盟部内の秋撃上磯兵部 商銀吉州支店 開豊郡の秋 約五時間に重る問題のの 更の割 日曜を避けて十二日午後三時と乾職に永生崩てば決勝職は十一日の 九日午後三時威商球はで高智は 原業 4十日午後二時高習球はで 成部資水生 4十一日午後一時威 耐球はで決勝戦 ▲简并咸北警察部長 茂田地方 遊出地方 遊出地方 遊出地方 通 ▲柳居東省局長 五日浦軍融級 と決定してゐるが十日威西對永伊

製

法

URAN Market

特

約三百五十萬圓を投じて明春起工 用地買收の單價を發表

「咸興」咸南の漁家里生計野指導」は各漁業組合から一人宛の十二名 生活を協立の智器を行ふ、講習は 熊灘公普開校 今年は陰雨に過されて最近が思か

たわけである

つたため質証は世数に出し解りし

は八十国六十七銭の増加を示した

漁家指導員講習

模式を撃行した。これで伊川郡の 【伊川】郡内端宗公司校は去る七 面一校訓説は完成したわけであ 日附で部町となり去る一日朗 羅津府の

緊急豫算

(市川周一氏 (阴城起鉴则起源投)

認可の指令

間島の市場に

米出廻る

一石二十二圓內外

粟や大豆も好相場

引奉され六日午後四時金剛川深朝」は正してもと、「写白に記校長小教師六名に「既初選撃による防御成立を待つて「年年、「百百に記校長小教師六名に「既初選撃による防御成立を待つて「開城」 商業 深校生徒に、四、五 一令が郵送したが十一月十日経衛起 開商生金剛山へ から十二月に至る難律府緊急投算 は一月附でこの程道知事の歐可指 「編集」府間は随に伊ふ本平十月

上々吉の活况も前途に暗影 新義州木業界の苦境

楓岳橋の復

國防講演と映畵

ず木部の悩みとなつてゐる

面の被害基だしく高城邑内との唯「温井田」過版の水泥で高城郡西

関各担士の

·本入(男子投作研究用)

病院用あり

無種貿易商

東京市日

發賣元

友田

A古四長御賢然着¥ 同上 孫▲田中新恩姫婆母安主任 祭祀補 第 任王進、嬰山老に薬物、五日赴

附

Ī

大學病院を始め、著名の泌尿科專門醫、或は專門外の醫家に したるものにて、その獨特の效力と簡單なる使用法とにより、

驗したるものに非ず。幾多の專門家の研究と實驗を經て發賣,ウラルゴールは、單に二三の博士、或は一二の病院にて實

まで賞用さる。敢えて各位の實驗を俟つ。 短晋三本入 (雅助川) ウラルゴールの種類と價格日 英 米 佛 製 法 特 許 四円七五

資

+

入れてある。 之を尿道へ挿入すると、外質は

により化學的に結合して粉末とし、此の粉末と称蹊深連性に高む色素劑とそ、獨特の方法と称蹊深連性に高む色素劑とそ、獨特の方法の意味の銀劑

は直ちに溶解する極めて歌き皮の細き管中に

忽ち溶解し、内容は粉末なるが故に、水溶液

する慢性体菌にまで深述し、排膿淋絲を消退や、の論、尿道粘膜の側質及び深層に滞在り、は気菌深速作用を持載し、其の設理力は感染く衰菌深速作用を持載し、其の設理力は感染

遠せるウラルゴール獨特の作用である。 質に之は銀の局所注入、或は内服等と全然相に導くと同時に再發防止に炎效するのである 應 症

慢性、或は再發性の患者には、最初に短管感染早々の患者には、短管を使用されたし を、次ぎに中管を使用されたし。 適

一、惡性か、或は數年、十數年の固疾慢性患者

に短笛一本を挿入されたし。 燥防用としては、(其の翌日にても可) 一回 には短笛、中管の次ぎに提管を (使用に要する時間、一本僅かに二、三分) (治療用としては、一日一本或は二本使用の事)

(殺菌作用持額時間、一本にて三時間より六時間)(使用に要する時間、一本値かに二、三分)

クラルゴールは、内壁が粉末なれば、帯崩共他の汚物を長郎へ移走する形像なし、単れた時間の作用中も、無刺数はて郊作用する、平なた時間の作用中も、無刺数はて郊作用する、平常と何可以なる所なし。使用弦も刺る所以にして安全ボールの大なる特益である。

中醫十本入(男子與性及所別)、同日 十本入(男子與性及所別)、同日 十本入(男子與性及所以別)、同日 十本入(男子與性及所以別)。同日 十本入(男子與性及所以別)。 日日 カバー付 1四00 一百00

本橋區本町田ノー 合 (前金註文は近い下要)

品が當る!

夏 へざれでもお

枚個流台台叭十 宛宛宛宛宛宛

個 二 宛 十 名

美

置

睛

Ħ

選

良

石

鹼

打 =

名

t

フ

鉛

籗

本宛

百百 宛

4

J

レータムと豆ノート正解者残り全部に贈呈

家

れる薬の

庭界

{鬚お痔神鼻頭火外あひ肌

後下疾痛ぜ痛傷傷れべ

經か

AKABAKO BATH **(2)** SUAP

そ化

り粧

中時計

別仕立冬方一

彼等の領域は彼等の花園

茶房・エイチ・ルームに促

|今日も間に置いてあるコーヒーの| おいた

Aは風のない彼の上に従ぶ帆かけ

はフランスの抗議を暴じ聞きなが る日、玩具の船を備へてお題で流

はおの設置な認りを目情しがつ

論じ盛されてもうないお

程一から後等を除めてる

いぞ々のおは聖者おやないぞ々と

つてゐるが。君は此館から暗壁の

いはれると、

| 燃質して行くのだといへば過音で

一辺頭するため過酸症的関係性に

平凡に云つて一道に帰り

現分組織政府十六本の即総が決定」を卸上、鮮粛連絡を主服とした私」た

|撒売するため本作内帯局では明平 | 战も起小七米以上に臓器し、射弱| 戦闘で無後 | 平の職定判決を言護してみるが、別に見郷は帰避額を | 十五本の直路の大監修を行ひ、編 | 中心人歯として去る九月十九日大

された定識相小川平吉氏(た)は、

所以上を命ぜられ、職権を制修さ 近く下駅であるが、九日位

明年度豫算に約四百萬圓計上

明嘉のために盛大な歌漫祭を行ふ

他殺の疑ひ濃厚

危い!交通網九日午後

低報、京地西大門が新历裏製便他一後五時から道鑑線跳で下家製部立

解剖、西大門池の死體

「緑菜地は極よ十日で砂売期日前

日に、例ずの如く作興週間を設定する

京城型奉院墓地は、一時不祥事山間総道路新散のため移聴され を記し紛糾したがそれも片づき

道路敷設で改葬

年度阿川級問頭と共

客貨洪水に備へ

これが財策として愈よ機構的の修一今回いよし、今月末より左の四職来し河境の山を築いた例に敬して「新規恒算の資を制造中のところ、

の煙草を図出すことに決定した▲

花町海岸に曳航して船内を探がす

事験を慰扱して摂査に営つた、なお政は仏服のまり召集され引法郡 てゐるが、九日夜に入り同九時全で に犯人の習習品らしき麻縄を発見

兀氣で 上海寄

試合、歡迎を辭退し

大門器の摂底原は、事仲配生と共一会十日午後三時着別心で流旋する京城西小門町蘭銀海仲に對する西一大の寝をはいて歸顧、京城へはけ

|・中日午後||時番州県で跳旋する 客門 京城青葉町一ノー七七

多數參考人も取調べ

强盗犯人を捜査

繕と配車の迅速を期す

安慰者讀愛報日城京 フヂオでお馴染の

東京講談會の巨

京 城 日 報 社盛文堂、郁文堂

來青閣 入場無料 (但し場内整理) 人五銭)

十二月にかけて旅游で期の雑溪跡 緒、配札を派辺にし現在より一周水に備って職組局では十一月から これが財政として産よ機械的の修 開門職に引きついき近く民

伽を期してゐるが、來る十二月一一ることになつた 物主任曹譲を明胤して、萬全の整|客賃の臨時列店をぐん~~地速す

東亞煙草が四新

の後尾洪水を右から左、獅くため、鰡、割らの後尾洪水を右から左、獅くため、鰡、割ら

動章剝奪さる

水害地の求職者を

【東京北語】五大公職『飯事堂の「亡鬼戦して死た逃職計離起の候」作業館に一切の帳所を忘ず、明記章 別を得っている。 [こ川瀬佐] 離くにしてに川海内 | 健は,九日花町海殿に鬼般

新たに十五死體、棺列び凄愴

つた雌、前月から男十十四、後部「塩を彫ぶたら野藍祭を行ふべく九つた雌、前月から男十十四、後部「塩を彫ぶたら野藍祭を行ふべく九

すらりと並べられ、人々の目を役 経現された発報は全部で甘九個に た謎である、新らしく十五の

鹿島丸は九日夜の十二時の弱側時

か?これは既る田舎青年の間ひで

ね、離れきれぬ親友である、しか

たがるAも、Bも採切つても切れ

1 台、こらる、たほ二報の期上遡れて 他によつて國境が一級は極点に緊 大膽原きる異な言語が

た 3 ★ 3 ★ 1 サリ母を退いて江殿道門 3 ★ 9 サリ母を退いて江殿道門

大阪旧西成晶干本通一丁目を関する自貨店製店にあり

た井上宿さん、近郊の作がして

二越で展覽會 川流の盆石

ので毎日電車とテクシー

講習會も開く

作れて初めて来解。左づ金剛山で、水陽龍の結果、家元宗匠の米城る中殿町は今回場有者近勝華香師を一葉江東部芳が原、三行伝水師ら 細川遊館石の家兀、大調石整勝野「同東城後野會では古中朝鮮、中村

本所へ行くにも自動はに乗られ 特價 出

けふの天気



原城本町一丁目

女店員募集 公選提供輸二十級則後0內

京城旭町二丁目

十一月十日全府あげて行事

満連絡を主眼こし

五道路の大改修

目動車輸送網を擴充する爲

思辣な手段

手配を行み

田歌子女史 女子教育の恩人

ノ映=リ三十日以内に定鉄に定ノタル塩=株金揚込一株に付金給式間五拾輪出へ金 拂り込 公 告

ベキ貿谷未携込株主ニ戯シ本日通知ゲルトキハ商法及定献ノ規定ニ練リハ東京出版所への構込相成定智及右

記者及事務員業果 技術報酬報報問題。含定、通配 者は報酬。 有限的報酬報報問題。含定、通配 可能等を紹介すり配 、報酬的必者 音子名 ・受職・中級以 音子名 ・中級・中級級、間報學校卒 業以上

十時五十分要差別令部に出版、版」ればならぬかを記すもので学比較長と意識、遺迹の意を表し、更に「簡は如何に力強く光質してゐなけ長と意識・遺迹の意を表し、更に「簡は如何に力強く光質してゐなけ 大戦に無円逃襲を全向してゐるか

陸、基盤超兵分隊を訪れ小様分階と打合せた後、午前十時二十分上

+



洲電信電話株式會社

法政新聞社

特許商標達第

家畜飼料 (翻籃)

亞漸 澤浦精米所飼料部

電話質問題

京本三三三番 柳 田 曾

※ 京日案内

一生命朝鮮·支部 和明 (13)

一種 大 ドインボインタ近大 京城府元町二丁目・ご中内 京城府元町二丁目・ご中内

多大 金・四・月間長期十ヶ月、短衛州町一ノ三八(元大正衛衛生)

元前二十月 野 道 勇・局 電路加出五川〇番

子和新書送付あれ 大田 英語に趣味を育する **元城私函一一五號**

藤本 順博士創製

話を意味し

直ぐ元の白さに ひどい日焦けも

集 全 及契約計員募集内轄 電水製あれ 電水製あれ 電水製造車二丁目 同水製造車二丁目

代 診 経験ある方至部権人 東立町二丁月が井内院6年町中に 東立町二丁月が井内院6年町中に

試樂進呈券 関野所へ二銭切手二枚封入 がお中込み下さい。

・ 井段前後のレジスター係一名 布部の方は毎日午即中に來越下 ・ 井段前後のレジスター係一名 特別窜贝 女店員採用

を取り出し三名の巡

けふの神宮競技

好評を博して居ります
内服白粉ミして大趣な。
不しく増進しますので
著しく増進しますので

のて京城へ殺づする、この権災者一方々に勝梁してある事を練到した。犯罪諸らがゐるので、たほ復奪中一つた獨句、必該の郡の年が皇本淑。僅た金融を獲あげてゐる不良職が「企中であるが、この外にも同総の歴・団のを之がため幅けれ路頭に遠」みに血の跡がにじむやうな彼等の「所不定金東洋でよ外敗名を所征域・「関節を襲つた米合行の風水戦、家」。②を中心に職を批語するからと功」創新署では、殿里内町の結果、は「関節を襲つた米合行の風水戦、家」。②を中心に職を批語するからと功」創新署では、殿里内町の結果、は すでに數名の一團は發覺す

藥求めて警官詰所へ侵入、發砲

子なので柳州巡査は『風務室に』俊等が掛ける際は、間景で干別解でなりした。 郡 一郎 日二十名が歸んに撤ぎ時職を分りした。 郡 一郎 日二十名が歸んに撤ぎ時職をひとして取った五名は、突路室 してゐたことが鴨つた 國境第一線緊張す

四時から京城運動場で破坏光澄、李、姜、金三氏落判で開始、関外後半の意気後で快勝した

鍾路署が犯人捜査に大活動

せる極感連

英國側の陳謝 **同盟」既製、湿隆要響** 基隆司令部へ 半島から送つたオリムビック発闘

に對しては特に配を光らせてゐる力調べを進めるとゝもに、各質屋 の参考人を集めてこの方面にも極も出てゐるので、その關係上多數 話の内には被密指の近親者の氏名

水が代表際末度監。を中止することになり、代表際側水が代表際末度監。を中止することになり、代表際側にわれば、時前限にわ 【上海九日同盟】 | 寄後を得ち構へて摂絶試合開催

でも一切の公式歌迎を辞退し、

影動大學像科の試合は九日の鮮神官競技跳球の部、第一 神戸へ向ふこととなつ、関しの故國への最後

素メラニンが處々に沈ソバカスは皆皮下の色

またしたもので化粧品や 外用薬では絶對に白く ならないです藤本順醫 の世界を分解するヴィ の一般では海鎖の成分中 の一般では海鎖の成分中 の一般では海鎖の成分中 の一般では海鎖の成分中 の一般では海鎖の成分中 の一般では海鎖の成分中 の一般では海鎖に白く 質質



+

A-10 @

元 質 發 族 前 街 里 長 田 武 店 前 義 野 塩 元 元 製 財 年 名 合 巴 明空高速率が取り

麻疹、肺炎 はやりかぜ、ねつ

主力

用ひ、安全奏効 其他 熱諸症に 際 30以前 0 全国業費

東京丹平商會

百日ぜき

10 日 明 東 丸 1 日 日 東 東 丸 1 日 日 東 東 丸 1 日 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 東 1 日 東 東 1 日 東